

第37回 全道中学生軟式野球大会

主催：北海道中学軟式野球連盟

会場：A～栗山町営球場

B～栗山公園球場

C～長沼町運動公園広場野球場

会期：2017年8月11日～16日(予備日含)

※8月12日変更※

優勝：後志選抜クラブ

13日

①：8:00～

②：10:00～

③：12:00～

④：14:00～

⑤：16:00～

⑥：⑤試合終了後

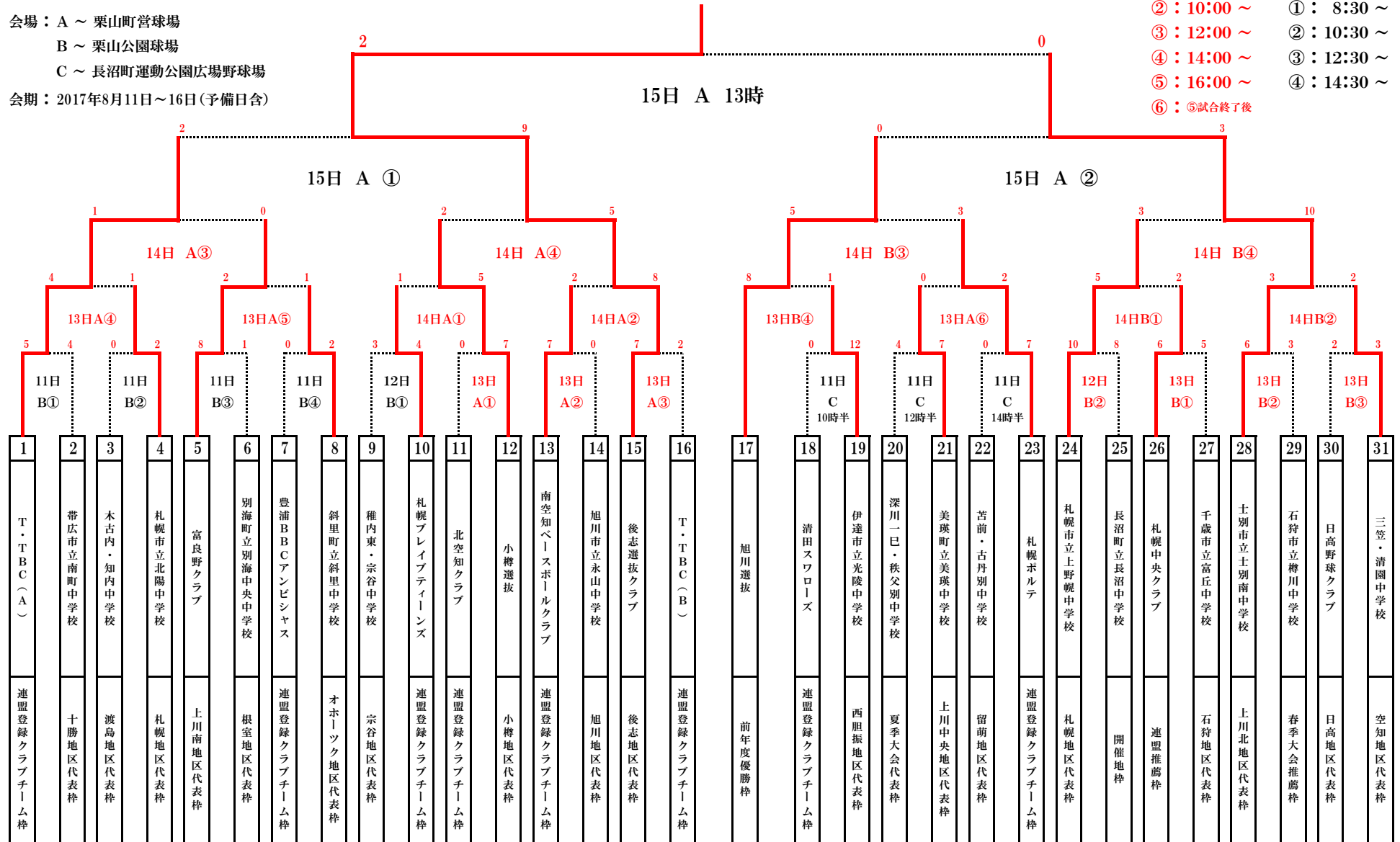
2日目以降

①：8:30～

②：10:30～

③：12:30～

④：14:30～



平成29年度 第37回 全道中学生軟式野球大会

大会要項・申し送り事項

- | | | |
|----|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 | 会 期 | 平成29年8月11日(金)～8月16日(水) (予備日含む) |
| 2 | 会 場 | 栗山町営球場・栗山公園球場・長沼町運動広場野球場 |
| 3 | 主 催 | 北海道中学軟式野球連盟 (H・J・H・R・B・F) |
| 4 | 後援・協力 | 栗山町・栗山町教育委員会・長沼町・長沼町教育委員会・ナガセケンコー(株) 公社)少年軟式野球国際交流協会・(株)共同写真企画・報知新聞北海道支局 |
| 5 | 使 用 球 | ナガセケンコー(株)製 「健康ボールB号」 |
| 6 | 規 定 | <ol style="list-style-type: none">1. 参加規定
中学生軟式野球チームであること。
中体連の管内予選でベスト4以上のチームであること。
連盟各ブロック長の推薦を受けるチームであること。
中体連管内による3年生選抜チーム。
北海道中学軟式野球連盟から推薦を受けたチームであること。
上記のいずれかの条件を、満たすチームとする。2. 選手登録規定
中学1年生から3年生までの男女(特別支援学級の生徒も含む)であること。
硬式チームに所属する選手は登録できない。選手はスポーツ安全保険に加入していること。3. 指導者・選手登録規定
ベンチ入りできる人員は、監督(30)、コーチ(29.28.27)3名迄、選手25名以内、
背番号を0～99番迄、スコアラーを1名(選手、父母、特別人選)とする。
チームは指導者、選手共に同一ユニフォームとし、混合チーム等で
事情がある場合には大会本部へご相談ください。
登録後の選手登録変更は原則としてお受けできません。
こちらも事情がある場合には、事前に連盟本部へご相談ください。4. 大会参加費
¥15,000 (連盟指定の口座へお振込みください)
7月31日をもって登録を締め切り、選手登録完了とする。 |
| 7 | ルール | 2017年公認野球規則、全日本軟式野球連盟競技者必携を採用し、
北海道中学軟式野球連盟特別ルール規定を採用する。(別紙参照) |
| 8 | 開・閉会式 | 開会式：栗山公園球場にて(7時半集合)
閉会式：決勝戦に出場した2チームで行うこととする。 |
| 9 | 雨天の場合 | 雨天は順延と致しますが、連盟運営本部の判断がすべてとさせていただきます。
前日からわかっている以外につきましては、基本的に会場にて中止の
判断をさせていただきます。連絡は、すべて各チーム監督の携帯電話へ
させていただきますので、大会期間中は必ず連絡のつくようにしてください。 |
| 10 | 監督会議 | 平成29年8月10日(木曜日) 18時開始(時間厳守)
栗山町勤労者福祉センター 研修室 |
| 11 | 選手宣誓 | 選手登録時に、希望チームは申し出てください。
連盟内で抽選をさせていただきます後、該当チーム監督へ連絡させていただきます。
締め切りは、選手登録と同じく、7月31日とさせていただきます。 |
| 12 | 宿泊・交流戦 | 基本的には、宿泊施設の斡旋はありません。各チームでの手配をお願い致します。
交流戦につきましても、本部での調整はいたしませんので、ご了承ください。
ご質問、ご相談がある場合には、直接連盟メールへお問い合わせください。 |

北海道中学軟式野球連盟 第37回 全道中学生軟式野球大会 要項

※ 大会ルール、特別規定

A 基本は、2017年度、公認野球規則、競技者必携による。

B 大会参加登録選手及び監督、コーチの登録

ベンチ登録選手は25名以内とし、背番号は「0」番から「99」番までとする。また、監督1名、コーチ3名はベンチに入ることを許可する。この際ユニフォームを着ていない指導者のベンチ入りを固く禁止する。さらに、監督は30番、コーチは27番～29番の背番号をつけること。事情がある場合は試合前に相手監督、審判員、事務局へ申し出る事。

C 試合時間と試合成立及びコールドゲームの適用

試合は、7回戦トーナメント、2時間00分以内とする、(1時間50分を過ぎて次のイニングに入らない)。試合成立は、4回終了とする。暗黒、降雨、得点差によるコールドゲームを適用する。得点差によるコールドゲームは、4回終了時7点差とする。また、暗黒、降雨で試合が中止になった場合、4回以前に終了した場合はノーゲームとし、4回を過ぎて試合が成立し、同点で中止になった場合は再試合にしないで特別継続試合とする。但し、決勝戦はこの限りではない。

D 特別延長戦の適用

1時間50分以内で延長戦を行い(時間内の延長戦は9イニング迄)、勝敗が決しない場合、特別延長戦として1アウト満塁で4番打者からとし、勝敗が決するまで行う。この際のメンバー変更は認められない。但し、延長戦に出場していて急な怪我、病気等の場合は審判員と両チーム監督が協議し変更を認めるか決定する。尚、今大会に投球制限は設けてないが指導者は選手のことを第一に考え交代等の判断を行うこととする。

E ユニフォーム、使用する道具について

ユニフォームはチーム同一色とし、華美な色は慎むこと、指導者のストレートパンツの着用は禁止とする。捕手はレガーツ、プロテクター、ヘルメット、ファウルカップの使用を義務付ける。マスコットバット、バットリング、鉄棒、バットスプレー等の試合に使用しないものの使用、持込を禁止する。ベンチ内のメガホンの使用は認めるが、ベンチ内に1個に限ることとする。

F 試合の疑義、アピール、タイム回数について

疑義アピールについては、当該プレーヤーと監督のみとする。監督は疑義の申し立てををするときは「タイム」を宣告し節度ある態度に徹すること。疑義の申し立て、タイム時以外で監督がベンチから出ることを禁止する。また、審判員のストライク・ボール、アウト・セーフ等の判定に対する抗議はできないものとする。タイムは守備3回、攻撃3回の計6回までとする。延長戦に入った場合は、1イニング1回とする。

G ベンチ確保、ファールボール、シートノックについて

ベンチは番号の若い方を一塁側とする。ファールボールは両サイドを各々のベンチで行い、バックネット側は攻撃チームの担当として徹底してください。シートノックは後攻から5分間とする、天候や試合の進行状況によっては中止することもある(大会本部の判断にて)。シートノックの際はベンチ登録以外の選手がグラウンド内に入ることを許可するが、終了時には速やかにグラウンド内から出ること。ボール渡しの補助員はヘルメットを着用する。

H 球場の利用について

勝利チームはグラウンド整備の協力をお願いします。また、ゴミの始末等にもチームの指導を徹底してください。駐車場でのトラブルには関与できませんので、駐車マナーを守ること等、応援者にも指導徹底願います。

I メンバー交換とブルペン使用について

前の試合の4回裏終了後、各チームの主将、監督はメンバー表4通を持って、事務局に来てください。また、バッテリーのブルペン使用は、5回に入った時点から可で両チームの監督に必ず許可をもらって入ってください。

J その他の注意事項

大会期間中の熱中症対策等は、各チームで責任を持って行ってください。チームは中学生のチームらしく、スポーツマンらしい態度で大会に参加すること。野次等の行為をなくし、敵味方関係なく好プレー等には拍手を送り、全力でプレーすることを指導者も指導を心掛けください。